

新着案内

NO. 3
2019年 10月
伊丹西高校図書館



『希望の糸』(東野 圭吾)

東野圭吾の最新長編書き下ろしは、「家族」の物語。「死んだ人のことなんか知らない。あたしは、誰かの代わりに生まれてきたんじゃない」ある殺人事件で絡み合う、容疑者そして若き刑事の苦悩。

『クジラアタマの王様』(伊坂 幸太郎)

製菓会社に寄せられた1本のクレーム電話。広報部員・岸はその事後対応をすればよいはずだった。だが訪ねてきた男の存在によって、岸の日常は思いもよらない事態へと一気に加速する。書き下ろし長篇小説。



『我らが少女A』(高村 薫)

12年前、元中学美術教師が東京郊外の公園で殺害された。犯人はいまだ逮捕されず、当時の捜査責任者・合田雄一郎の胸に後悔と未練がくすぶり続けていた。そこへ思いも寄らない新証言が。『毎日新聞』連載を単行本化。

『さよならの儀式 8 Science Fiction Stories』(宮部 みゆき)

小さな漁村に、海の向こうから「屍者」のトムさんがやってきた。「海神の裔」をはじめ、親子の救済、老人の覚醒、別の人生の模索などを描いた作品全8編を収録。『小説すばる』『NOVA』ほか掲載を書籍化。



『夏の騎士』(百田 尚樹)

あれから31年。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていけるのは、あの頃手に入れた勇気のおかげかもしれない。昭和最後の夏に経験した、謎をめぐる冒険、友情、そして恋を描いた、百田版「スタンド・バイ・ミー」。

『いけない』(道尾 秀介)

友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か？偽物か？各章の最終ページを捲ると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる。驚愕ミステリー。『オール讀物』他掲載に書き下ろしを加え単行本化。



『ヴェールドマン仮説』(西尾 維新)

おじいちゃんが推理作家で、おばあちゃんが法医学者、父さんが検事で母さんが弁護士、お兄ちゃんが刑事でお姉ちゃんがニュースキャスター、弟が探偵役で妹はVR探偵。名探偵一家のサポートに徹するべく。ある日強烈な「首吊り死体」を発見し、連続殺人事件を追うことに。



『むらさきのスカートの女』(今村 夏子)

【第161回 芥川賞 受賞作品】
近所に住む「むらさきのスカートの女」が気になる(わたし)。自分と同じ職場で働くよう彼女を誘導し、その生活を観察し続ける。狂気と紙一重の滑稽さ。(わたし)が望むものとは？『小説トリッパー』掲載を単行本化。



『天下一の軽口男』(木下 昌輝)

時は江戸時代中期。笑いで権力に歯向かい、物真似や滑稽話で天下一の笑話の名人と呼ばれた男がいた。彼はなぜ笑いに一生を捧げたのか？上方落語の祖・米沢彦八の波瀾万丈の一代記。2019年2月公演の舞台の原作。



『ジョージ・ジョースター』(荒木 飛呂彦原作・舞城 王太郎)

カナリア諸島で母と暮らす少年ジョージ・ジョースターは、成長してパイロットとなり世界大戦の空を駆る。一方、日本では、少年探偵のジョージ・ジョースターが杜王町へ向かう。2人のジョージの運命とは！？



『小説 天気の子』(新海 誠)

高校1年の夏、離島から家出し、東京にやってきた帆高。降り続く雨の中、都会の片隅で、不思議な能力を持つ少女・陽菜に出会う。2019年公開の長編アニメーション映画「天気の子」の監督が自ら執筆した原作小説。

『魔弾の射手』(知念 実希人)

医療ミスで廃院となった病院で看護師が転落死する。自殺が有力視される中、娘の由梨だけはそれを頑なに否定。天医会総合病院の副院長・鷹央は、「呪いの病院」の謎を解くことを決意。死体に痕跡が残らない「魔弾」の正体とは？



『神様の御用人 8』(浅葉 なつ)

神としての引退を望む、知恵の神・久延毘古命。しかし彼の眷属たちは大反対。困った良彦は、彼らを家電量販店に連れていく。一方、四国では、狸の金長大明神から諸説ある「阿波狸合戦」の話を集めてほしいと言われる。



『戦場のコックたち』(深緑 野分)

誇り高き料理人だった祖母の影響で、コック兵となった19歳のティム。彼がかけがえのない仲間とともに過ごす、戦いと調理と謎解きの日々を連作形式で描く、青春ミステリ長編。



『見えない目撃者』(豊田 美加)

事故で視力と最愛の弟を失い、警察官の夢も絶たれた浜中なつめ。少女誘拐らしき事件を“目撃”した彼女は、もうひとりの目撃者である少年・春馬とともに、少女を救出すべく奔走する！2019年9月公開映画のノベライズ。



※ 皆さんからのリクエストを受け付けています！

新着案内

NO. 3
2019年 10月
伊丹西高校図書館

～自然科学～



『ヤバいほど面白い！理系のネタ100』
(おもしろサイエンス学会)

メロディが頭から離れないのはなぜ？ 書店でトイレに行きたくするのはなぜ？ お腹が空くと鳴る腹の虫の正体は？ 身近な不思議から生きものの秘密、壮大な宇宙のミステリーまで、気になる理系の疑問をスッキリ解決する。

『僕たちは、宇宙のことぜんぜんわからない
この世で一番おもしろい宇宙入門』
(ジョージ・チャーム著/水谷 淳訳)

宇宙は何でできてるの？ ビッグバンの時には何が起こった？ ダークマターって何？ まだ解明されていない宇宙の謎をイラストを交えてわかりやすく解説した、笑えて学べる世界一おもしろい宇宙入門。



『ゴリラからの警告 人間社会、ここがおかしい』
(山極 寿一)

進化の果てで、テクノロジーに疲れ、戦争に倦む。人間が幸福を掴むためには、あと何が必要なのか。ゴリラ研究の世界的権威が、霊長類視点からこれからの共同体・国家のあり方を問い直す。

～技術～

『神様がくれたピンクの靴「奇跡のシューズ」をつかった小さな靴会社の物語』(佐藤 和夫)

困っているお年寄りの方の役に立ちたい。そんな動機で始まったケアシューズの製造が、多くの人びとの支持を得ている徳武産業。「日本でいちばん大切にしたい会社」掲載の小さな靴会社の、心に染み入るエピソードを紹介する。



『時間の花束 幸せな出逢いに包まれて』
(三浦 百恵)

真摯に向き合った手づくりの時間が、人生を豊かに彩ることを教えてくれる。三浦百恵のキルト作品集。人を思う愛に満ちあふれた作品を多数紹介する。キルトづくりの舞台裏のストーリーも掲載。

『宇宙兄弟リアル』(岡田 茂)

漫画「宇宙兄弟」の舞台となる宇宙開発最前線の現場で、「宇宙兄弟」で描かれた仕事に就くりアルな仕事人たちを総力取材。彼らが示す人生の生き方や、仕事への向き合い方を伝える。



～芸術～



『ねこすけくんなんじにねたん？』
(三池 輝久)

遅刻が多いねこすけくん。それに元気がありません。心配したうさちゃんが、寝るまでなにをしてたか聞くと、ご飯を食べてお風呂に入ったあと、テレビやゲームをしていて遅くなったことがわかる。上手に「ねむる」ための絵本。

『ベルサイユのばら』(池田 理代子)

フランス最後の王妃マリー・アントワネットと近衛連隊長を務める男装の麗人。フランス革命がこれだけ楽しく読めてしまうのは、ある意味奇跡に近い。少女マンガ史上最高の名作であり、最高の学習マンガである。



『大家さんと僕 これから』(矢部 太郎)

季節はめぐり、楽しかった日々に見えてきた少しの翳り。別れが近づくなか僕は。一風変わった大家さんとの“2人暮らし”を描いた、ほっこりあたたかなコミックエッセイ。完結編。『週刊新潮』連載を加筆修正し単行本化。

～言語～



『できる大人の教養1秒で身につく四字熟語』
(四字熟語研究会)

たった漢字4文字でも、熱いメッセージが詰まっている！四字熟語の「読む・書く・話す」が身につく本。すぐに使える「フレーズ」や、解いてものにする「クイズ」形式で、210の四字熟語を紹介する。

『文芸オタクの私が教えるバズる文章教室』(三宅 香帆)

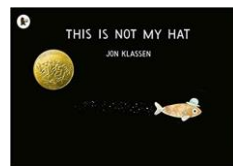
文章の内容や情報の価値について悩まずに、文章で楽しんでもらうことを優先している書評ライターが、森鷗外や村上春樹から、秋元康、ピース又吉まで、さまざまな人の文章を例に上げ、「モチまくる文章」を科学的に伝授する。



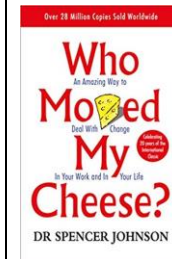
～キミも英語多読に挑戦しよう！～

★多読とは？

やさしすぎるくらいの本から始めて、読む楽しさを味わいながら、とにかくたくさんの本を読むことで、英文が読めるようになります。ゆっくりでもいいので、すこしずつ始めていきましょう。



『This Is Not My Hat』(Jon Klassen)
【2013年コールデコット賞金賞作品】
【2014年ケイト・グリーンナウェイ賞受賞作品】
個性光る作品を生み出す Jon Klassen 氏による代表作。とても可愛らしくて素敵な絵本。



『Who Moved My Cheese』
(Spencer Johnson)
2匹のネズミと2人の小人は迷路をさまよった末、チーズを発見する。チーズは、ただの食べ物ではなく、人生において私たちが追い求めるもののシンボルである。ところがある日、そのチーズが消えた！単純なストーリーに託して、状況の変化にいかに対応すべきかを説き、各国でベストセラーとなった注目の書。日本語版もあります。